

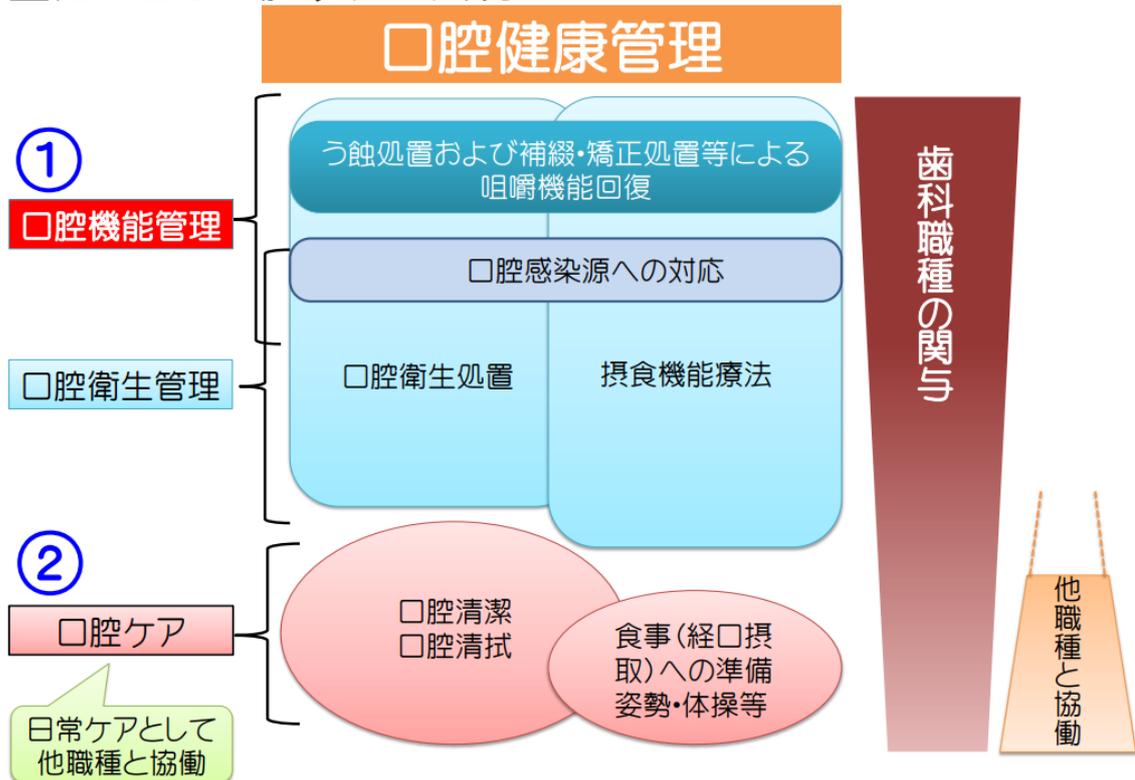
口腔ケアについて

公益社団法人 三重県歯科医師会

常務理事 福森哲也



■ 俗に言う口腔ケアの表現の整理



・周術期(等)患者

・摂食嚥下障害患者

・周術期(等)患者

・歯科疾患を有する患者や口腔衛生状態不良の患者における口腔内細菌による合併症(手術部位感染、病巣感染)、手術の外科的侵襲や薬剤投与等による免疫力低下により生じる病巣感染、人工呼吸管理時の気管内挿管による誤嚥性肺炎等の術後合併症の予防

・脳卒中により生じた摂食機能障害による誤嚥性肺炎や術後の栄養障害に関連する感染症等の予防等

【対象手術の例】

イ 頭頸部領域、呼吸器領域、消化器領域等の悪性腫瘍の手術

ロ 心臓血管外科手術

ハ 人工股関節置換術等の整形外科手術

ニ 臓器移植手術

ホ 造血幹細胞移植

ヘ 脳卒中に対する手術

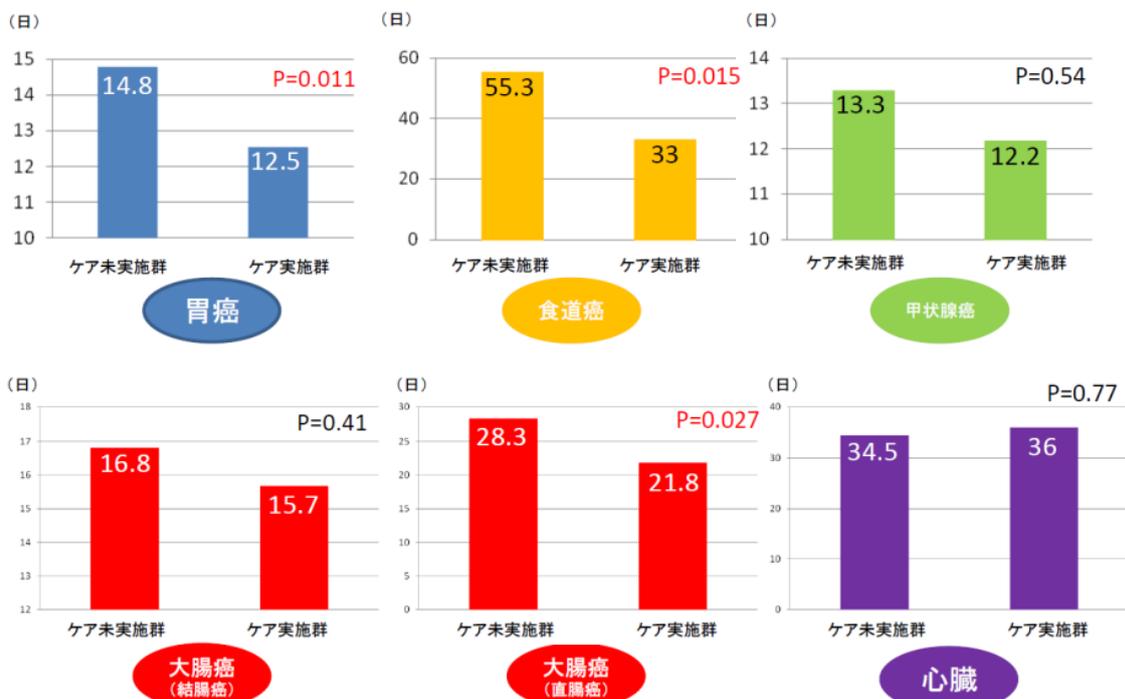
大阪警察病院における 周術期口腔ケアの効果に関する検討



入院日数・術後合併症・医療費・術後抗菌薬使用期間・経口摂取開始日数・発熱・白血球数・CRP値の調査結果の中から抜粋して「入院日数」「合併症」「医療費」のデータを以下に示す。

※「口腔ケア未実施群」は「口腔清拭等の従来から広く行われているいわゆる口腔ケア」のみを実施した群をいい、「口腔ケア実施群」は歯科専門職により計画、実施された専門的な口腔機能管理を行った群をいう。

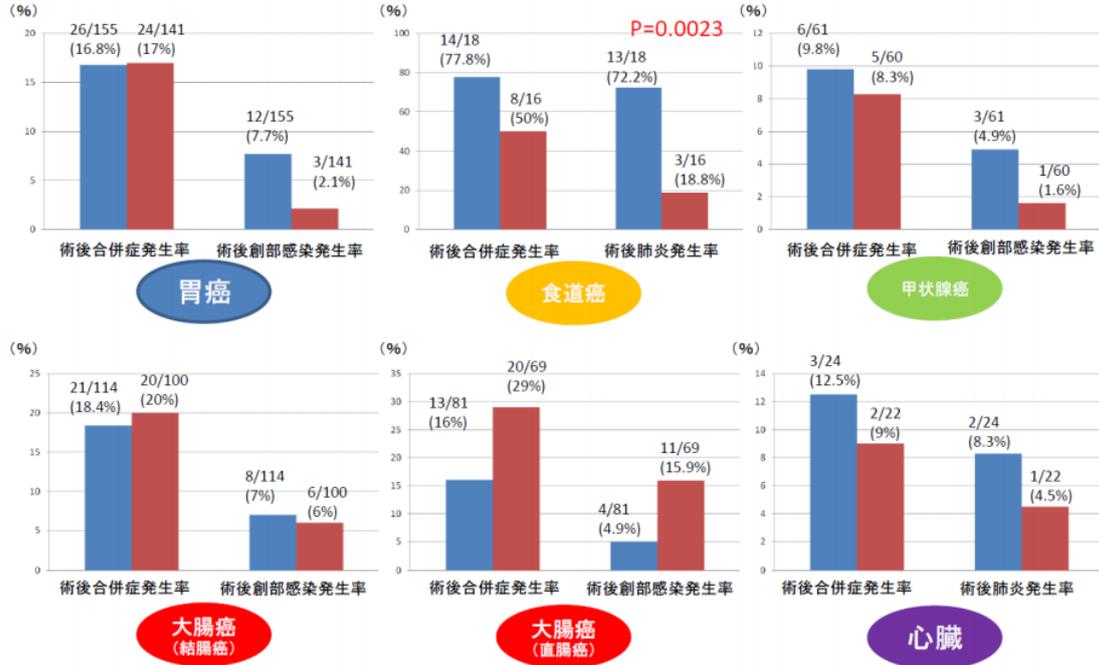
入院日数



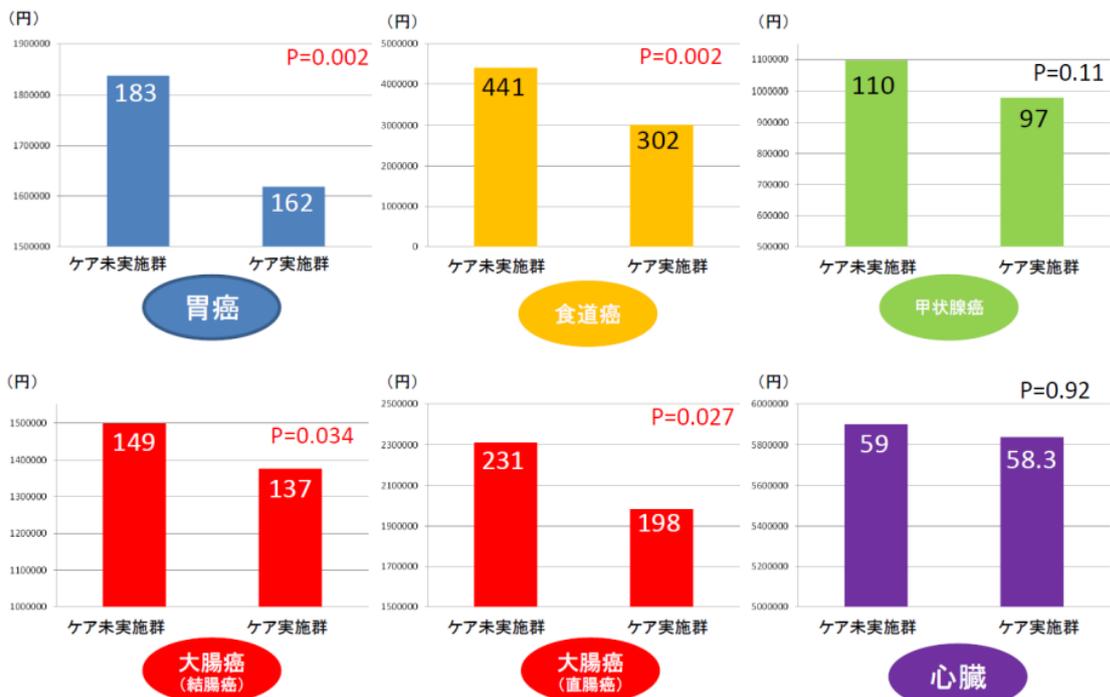
合併症

合併症: 創部感染・肺炎・縫合不全・イレウスなど

■ ケア未実施群
■ ケア実施群

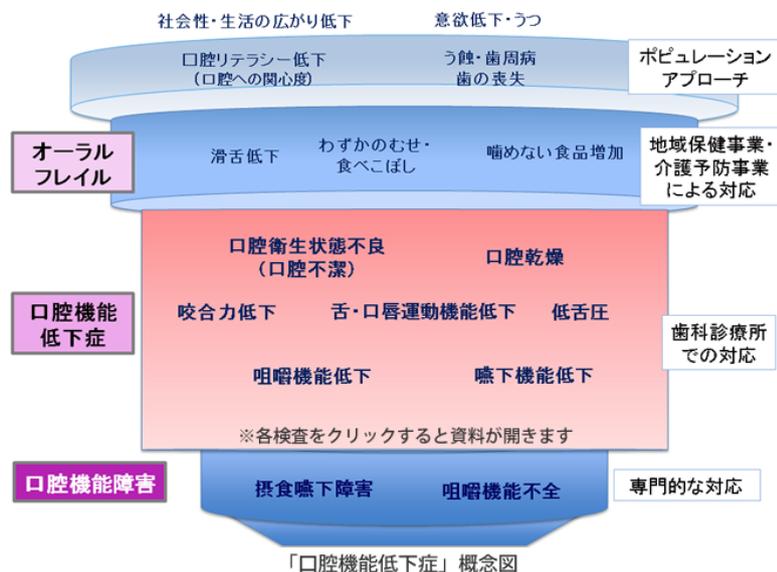


医療費



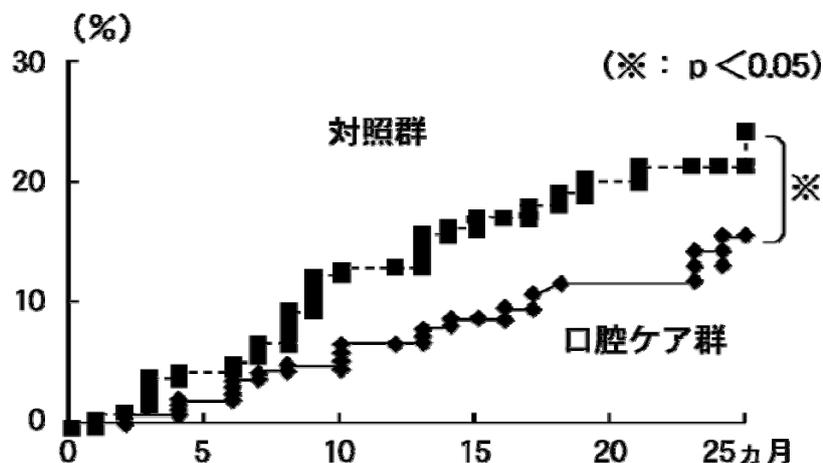
・摂食嚥下障害患者

オーラルフレイル⇒口腔機能低下症⇒口腔機能障害



口腔ケアと肺炎

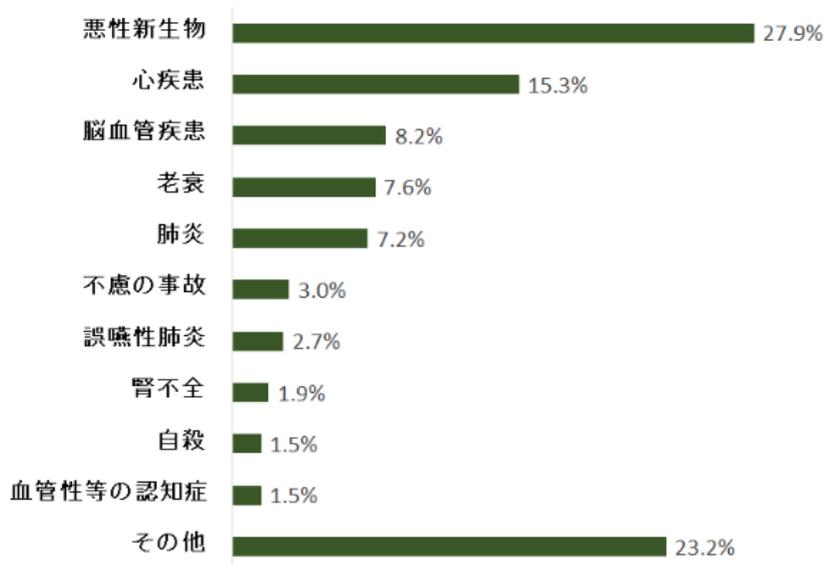
口腔ケアで肺炎発症率は少なくなる！



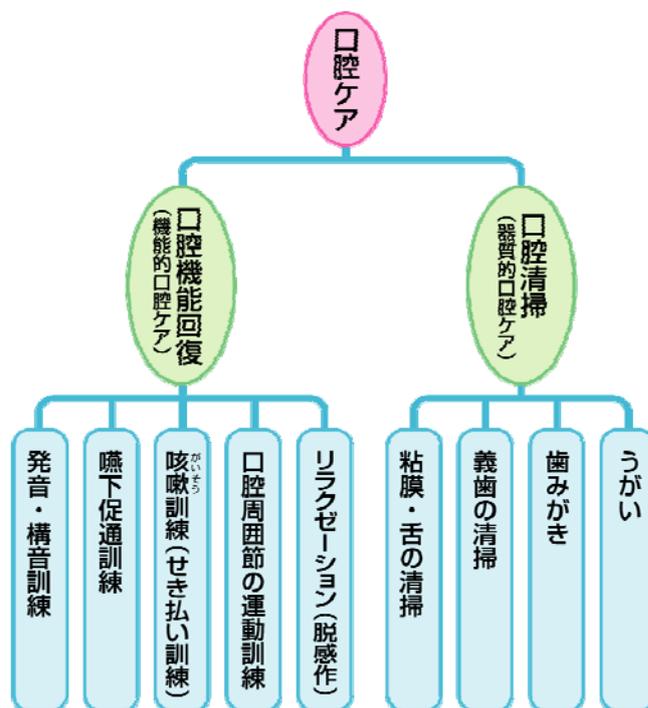
「要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防効果に関する研究」
米山武義、吉田光由他 日歯医学会誌2001 より

平成29(2017)年死因順位

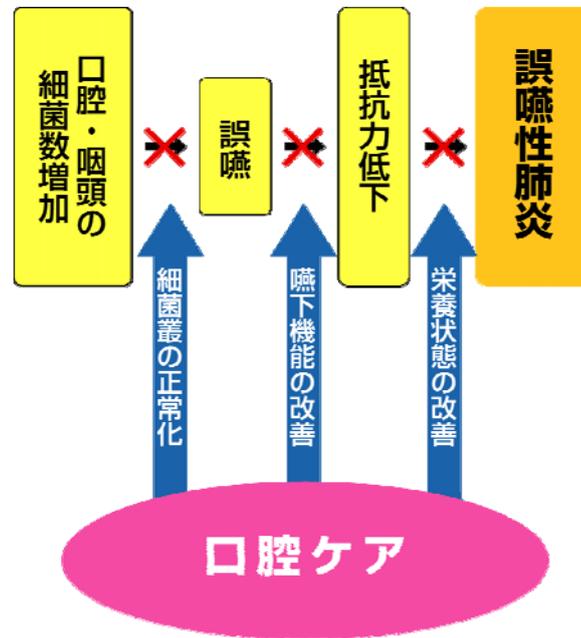
死亡原因の比率(総数)



口腔ケアの分類



口腔ケアと誤嚥性肺炎



器質的口腔ケアの期待される効果

一般に「口腔ケア」と言われ、
口腔の清掃を主眼とするケア

- ・**口腔清掃**: 歯みがき、舌の清掃、うがい、清拭、洗浄など
- ・**義歯の手入れ**: 洗浄、義歯安定剤、保管など
- ・**その他**: 口腔乾燥の防止など

器質的口腔ケアの期待される効果

- ・清潔な口腔の維持
- ・誤嚥性肺炎の予防
- ・口臭予防
- ・味覚改善
- ・認知機能の改善など

口腔の観察項目

- う蝕の有無
- 欠損の有無
- 義歯の有無とその清掃状態
- 歯肉・軟組織の状態
- 食物残渣の有無
- 舌苔の有無
- 口腔の乾燥状態(唾液分泌量)
- 口臭
- 口腔運動機能の状態(麻痺・嚥下障害)
- 口腔内感覚の状態(知覚低下・過敏)

食物残渣とは

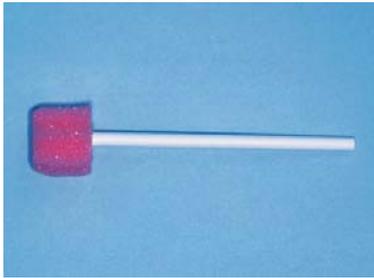
- 口腔前庭(唇・頬と顎堤の間)・歯頸部
- 歯と歯の間等に溜まりやすい



食物残渣の除去（口腔の清拭）

スポンジブラシや綿棒の使用

- 食物残渣の除去に効果的
- 口の奥から手前に
- 回すように引く
- 使用中に時々洗う



歯垢（プラーク）の付着

歯と歯の間、歯と歯茎の境目、
奥歯の噛み合せの面等に注意

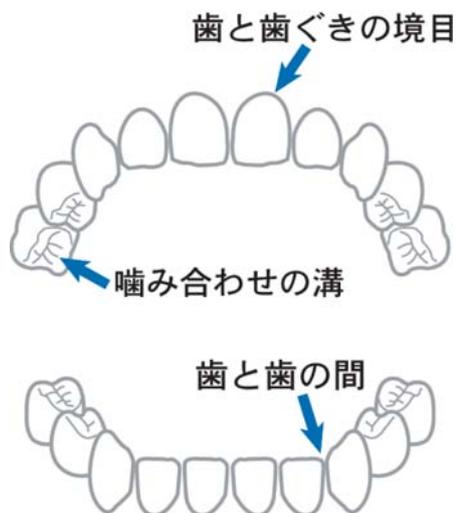


歯ブラシの選び方・握り方

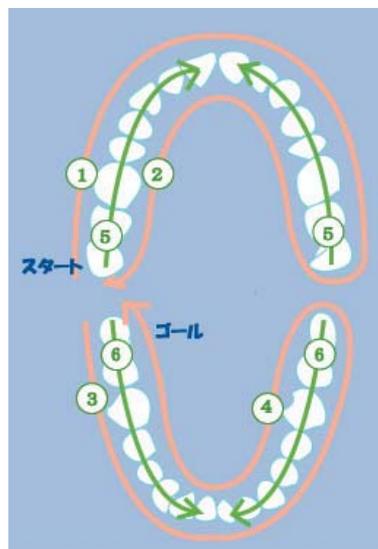


歯みがきの方法

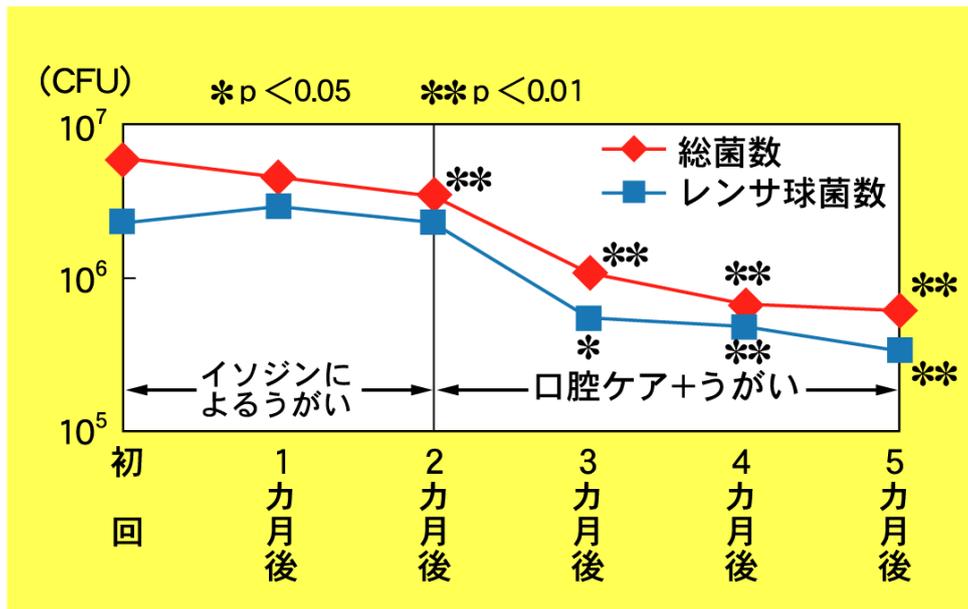
歯垢のたまりやすいところ



磨く順序



口腔ケア後の咽頭菌数



舌苔とは

主に舌背を中心にして付着するが、舌苔の色に注意
(通常→白色、著明な堆積→黄褐色、服薬の影響→黒色)

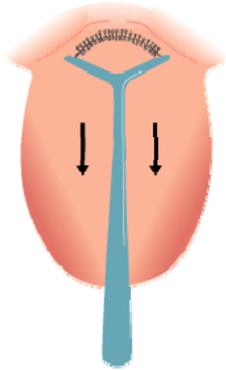


食物残渣、唾液成分、
細菌、剥離した上皮な
どが舌に苔状に堆積
して形成

口臭の原因のひとつ

舌みがき

- 舌ブラシか軟毛ブラシ
- 舌の奥から手前に
- 強くこすり過ぎない



義歯の汚れとは

粘膜と接する面・人工歯の境目・バネの周囲に付着
(食物残渣・歯垢の固着、カンジダ菌などのカビの繁殖)



義歯用ブラシ



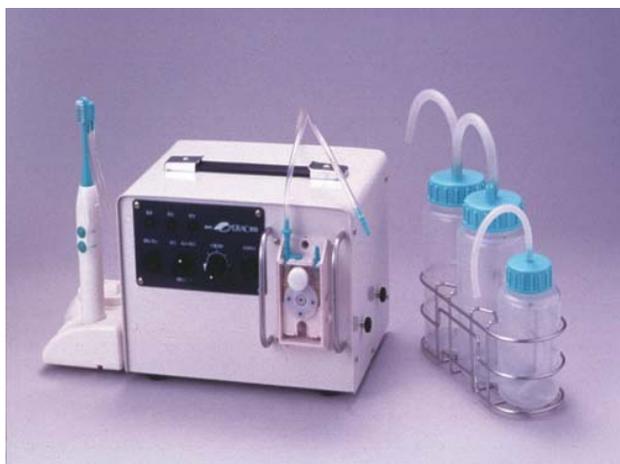
義歯洗浄剤



義歯の管理

- 食後は、必ずはずして清掃する
- 就寝時には、はずして水の入った容器に入れて保管する
- 施設等で認知症の居住者がいる時は、義歯にネーム等を入れて管理する

電動歯ブラシ(吸引機能付き)



口腔ケア前の準備(1)

必要物品

歯ブラシ、舌ブラシ、歯間ブラシ、スポンジブラシ、コップ、タオル、水(または微温湯・お茶)、含嗽薬、ガーグルベースン、タオル、ティッシュ、エプロン、手袋など



口腔ケア前の準備(2)



口腔ケアの姿勢



いすに座って後ろから介助



ベッド上で横から介助



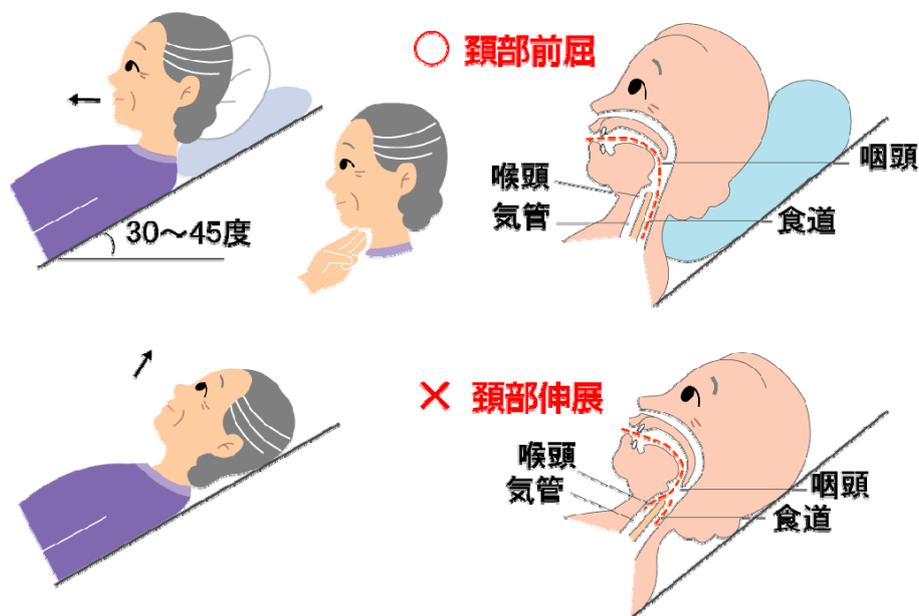
いすに座って前から介助



ベッド上で前から介助

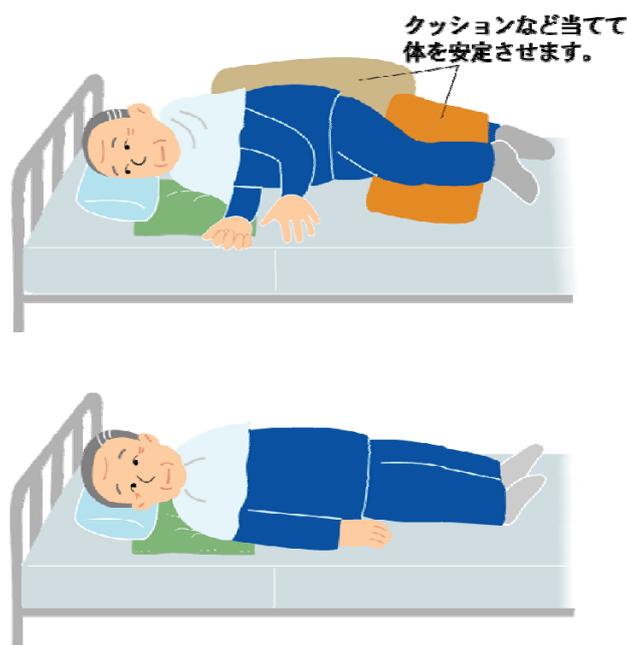
ベッド上での口腔ケア姿勢(1)

誤嚥しにくいように



ベッド上での口腔ケア姿勢(2)

麻痺側が上、健側が下



ブラッシング



歯の清掃は頬側から



開口を誘導



開口したら素早く舌側を



清掃後の汚物除去



吸引付きの歯ブラシ・スポンジブラシ



吸いのみで洗浄

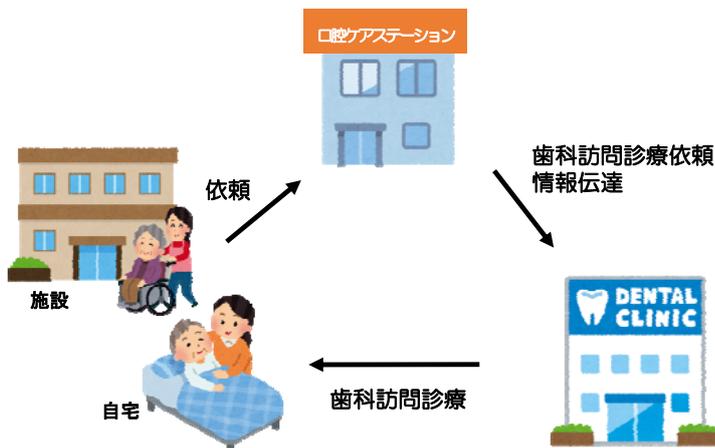
口腔清浄後には口腔内
遊離細菌数が増加する

口腔ケア後の観察・後片付け



地域口腔ケアステーションとは？

三重県では、在宅歯科医療の充実や医科歯科連携の推進のため、県内11か所に地域口腔ケアステーションを整備しています。地域口腔ケアステーションでは、医療・介護関係者等と連携して県民の皆さんに効果的な歯科保健医療サービスが提供できるよう取り組んでいます。



地域口腔ケアステーション



- 訪問口腔ケアステーション桑員
〒511-0068 桑名市中央町3丁目23 桑名シティホテル2階
電話：090-5112-2840（電話対応は平日午前10時から12時） FAX：0594-32-6781

- 四日市歯科医師会口腔ケアステーション
〒510-0093 四日市市本町9-12 電話：059-354-9844 FAX：059-354-8513

- 鈴鹿歯科医師会
口腔ケアステーション鈴鹿
〒513-0809 鈴鹿市西条5丁目118-5 電話：059-382-9431 FAX：059-382-5871

- 亀山歯科医師会
〒519-0137 亀山市阿野田町1674-1（生川歯科内）
電話：0595-83-1300 FAX：0595-83-3517

- 津歯科医師会口腔ケアステーション
〒514-0004 津市栄町2丁目365 電話：059-225-1304 FAX：059-223-3936

- 松阪地区歯科医師会口腔ケアステーション
〒515-0078 松阪市春日町1丁目8 電話：090-5614-8020 FAX：0598-23-8020

- 伊勢地区歯科医師会口腔ケアステーション
〒516-0076 伊勢市八日市場町13-1 伊勢市福祉健康センター別棟
電話：0596-24-1904 FAX：0596-27-3833

- 鳥羽志摩歯科医師会
〒517-0404 志摩市浜島町浜島3271-2（山本歯科医院内）
電話：090-3258-4095 FAX：0599-53-2133

- 尾鷲口腔ケアステーション
〒519-3604 尾鷲市港町8-23 電話：090-4792-8419 FAX：0597-22-3065

- 南紀歯科医師会口腔ケアステーション
〒519-4324 熊野市井戸町374-8 電話：090-2616-8020 FAX：0597-85-3677

- 伊賀・名張地域口腔ケアステーション
〒518-0869 伊賀市上野中町2976-1 上野ふれあいプラザ3階
電話：0595-26-1418 FAX：0595-26-1419